

# 立命館大学大学院

## 2018年度実施 入学試験

### 博士課程前期課程

# 文学研究科

## 人文学専攻/中国文学・思想専修

※2019年9月入学 入学試験は、筆記試験の実施がないため掲載していません

入試方式	実施月	コース	専門科目		外国語 ※英語・中国語(漢文・現代中国語)の うちから1科目を選択		
			ページ	備考	科目	ページ	備考
一般入学試験	9月	研究一貫	×		英語	×	
					中国語	×	
	2月		P.1~	英語	×		
				中国語	P.4~	一部WEB非公開	
9月	高度専門	×		/			
				2月	P.1~	/	
社会人入学試験	9月	研究一貫	×				/
				2月	×		
	9月		高度専門			/	
				2月	/		
外国人留学生入学試験	9月	研究一貫	/				
			2月	/			
	9月			高度専門	/		
			2月		/		
学内進学入学試験	9月	研究一貫		/			
	9月	高度専門	/				
学内進学入学試験 (大学院進学プログラム履修生対象)	2月	研究一貫	/				
	2月	高度専門	/				
APU特別受入入学試験	9月	研究一貫	/				
	9月	高度専門	/				

立命館大学大学院  
2018年度実施 入学試験  
博士課程後期課程

# 文学研究科

## 人文学専攻/中国文学・思想専修

※2019年9月入学 入学試験は、筆記試験の実施がないため掲載していません

入試方式	実施月	科目	ページ	備考
一般入学試験	2月	英語	×	
		中国語 (漢文・現代中国語)	×	
外国人留学生入学試験	9月			
	2月			
学内進学入学試験	2月			

2019年度 立命館大学大学院文学研究科入学試験問題

2019年2月16日

博士課程前期課程 人文学専攻  
中国文学・思想専修

「専門科目」

●受験上の注意

- ① 試験中、冊子をばらしても構わないが、終了後再び綴じて提出すること  
(ホッチキスを貸与します)
- ② 全ての用紙に受験番号、氏名等を記入し、提出すること

●試験中の持込許可物件について

- ① 筆記用具、受験票、時計以外の持込は認めない

## 文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名 人文学専攻 (中国文学・思想専修)	課程 前期課程	科目 専門科目	コース <input type="checkbox"/> 研究一貫 <input type="checkbox"/> 高度専門	受験番号	氏名
--------------------------------	------------	------------	---	------	----

〔解答はすべて解答题紙に、設問番号を明記(「問一―①」など)した上で記入すること。解答は縦書き〕

問一 次の①～⑩の書籍または作品について、それぞれの撰者または編者の姓名を漢字で書きなさい。

- |      |        |       |        |
|------|--------|-------|--------|
| ① 離騷 | ② 文選   | ③ 典論  | ④ 玉台新詠 |
| ⑤ 文賦 | ⑥ 史記   | ⑦ 長恨歌 | ⑧ 資治通鑑 |
| ⑨ 詩品 | ⑩ 剪灯新話 |       |        |

問二 次の①～⑩の項目について、知るところを簡潔に説明しなさい。

- ① 甲骨文
- ② 毛詩正義
- ③ 詠懐詩
- ④ 謝靈運
- ⑤ 近体詩
- ⑥ 蘇軾
- ⑦ 陸游
- ⑧ 花間集
- ⑨ 論語
- ⑩ 駢文

文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名 人文学専攻 (中国文学・思想専修)	課程 前期課程	科目 専門科目	コース <input type="checkbox"/> 研究一貫 <input type="checkbox"/> 高度専門	受験番号	氏名
--------------------------------	------------	------------	---	------	----

問二 次の①～④の設問のうち、一問を選んで答えなさい。

- ① 志怪小説について概説しなさい。
- ② 楽府について概説しなさい。
- ③ 唐宋の古文について概説しなさい。
- ④ 宋明理学について概説しなさい。

2019年度 立命館大学大学院文学研究科入学試験問題

2019年2月16日

博士課程前期課程 人文学専攻

中国文学・思想専修

「外国語」(中国語)

●受験上の注意

- ① 試験中、冊子をばらしても構わないが、終了後再び綴じて提出すること  
(ホッチキスを貸与します)
- ② 全ての用紙に受験番号、氏名等を記入し、提出すること

●試験中の持込許可物件について

- ① 筆記用具、受験票、時計以外の持込は認めない

文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名 人文学専攻 (中国文学・思想専修)	課程 前期課程	科目 外国語 (中国語)	コア 研究一貫	氏名
--------------------------------	------------	--------------------	------------	----

一、次の文章(「或責曰」以下の大字の部分)を書き下しにせよ(解答は縦書き)。

### 柳仲塗

柳開、字仲塗、大名人。(宋河北道大名府大名縣、在今河北漢陽縣東。)五代文格淺弱、開慕韓、柳爲文、因名肖愈、字紹元、旣而改名字、以爲能開聖道之塗也。著書自號東郊野夫、又號補亡先生、宋開寶六年舉進士第、補宋州司寇參軍。太平興國中、擢右贊善大夫、選知常州、徙潤州、拜監察御史、後爲崇儀使、知全州、又知曹、邢二州。眞宗即位、加如京使、知代州、徙忻州刺史。及契丹犯邊、開上書請車駕觀兵河朔、徙滄州、道病卒。宋史入文苑傳。○邵氏聞見錄卷十五曰：「本朝古文、柳開仲塗、穆脩伯長首爲之唱。」清四庫書目卷百五十二曰：「宋朝變偶儻爲古文、實自開始。惟體近艱澀、是其所短耳。要其轉移風氣、於文格實爲有功也。」

### 應責

盛如梓庶齋老學叢談卷中之上引柳仲塗云：古文非在辭澀言苦云云、卽出此篇。王阮亭池北偶談卷十七曰：「予讀河東集但覺苦澀、初無好處、豈能言之而不能行耶？」清四庫書目卷一百五十二曰：「謂之明而未融則可、以爲初無好處、則已甚之詞也。」

或責曰：子處今之世、好古文與古人之道、其不思乎！苟思之、則子胡能食乎粟、衣乎帛、安于衆哉？衆人所鄙賤之、子獨貴尙之、孰從子之化也？忽焉將見子窮餓而死矣。以上設爲責者之言。

漢人所謂古文者、以字體言、以別於當時通行之今文耳。六朝人趨重藻采、故以有韻者謂之文、無韻者謂之筆。(文心雕龍總術曰：「今之常言、有文有筆、無韻者筆、有韻者文。」阮伯元曰：「所謂韻者、乃章句中之音韻、非但句末之韻脚也。」詳見梁蔭林退菴隨筆卷十九。)至北周時、言文體者、有今古文之分、(周書柳蚪傳曰：「時人論文體、有今古之分。」)及唐、宋人所謂古文者、則以五經、周、秦、西漢爲宗、而別乎六朝之駢儻矣。(文筆之分、乃晉以後之俗說。抱朴子百家篇已知其非、而或者據之、以爲後人所謂古文者、乃古人所謂筆、此偏宕之言、不足信也。且如昌黎之文、原本五經、豈六朝人謂之筆者所能同日語？唐人謂孟詩韓筆、亦沿六朝之鄙說耳。)○獨貴、宋文鑑獨作猶。

柳子應之曰：於乎！天生德于人、聖賢異代而同出。其出之也、豈以汲汲于富貴、私豐于己之身也？將以區區于仁義、公行于古之道也。己身之不足、道之足、何患乎不足？道之不足、身之足、則孰與足？今之世與古之世同矣；今之人與古之人亦同矣。古之教民、以道德仁義；今之教民、亦以道德仁義。是今與古胡有異哉？以上言道不以古今而異。

於、古文烏字、於乎卽烏乎、亦卽嗚呼、已見張道濟盧思道碑注。○漢書楊雄傳顏注曰：「汲汲、欲速之意。」○漢書楊王孫傳曰：「何必區區獨守所聞？」此文區區、有局守區域之意。○論語顏淵篇：「有若曰：百姓足、君孰與不足？百姓不足、君孰與足？」此文略倣其句法。

文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名 人文学専攻 (中国文学・思想専修)	課程 前期課程	科目 外国語 (中国語)	コース 研究一貫	受験番号	氏名
--------------------------------	------------	--------------------	-------------	------	----

古之教民者，得其位，則以言化之，是得其言也，衆從之矣。不得其位，則以書于後，傳授其人，俾知聖人之道易行。尊君，敬長，孝乎父，慈乎子，大哉斯道也，非吾一人之私者也，天下之至公者也。是吾行之，豈有過哉？且吾今栖栖草野，位不及身，將以言化于人，胡從于吾乎？故吾著書自廣，亦將以傳授于人也。以上言文所以傳道。

司馬子長報任少卿書曰：「僕誠以著此書，藏之名山，傳之其人，通邑大都。」○論語憲問篇「微生畝謂孔子曰：何爲是栖栖者與？」韓非說難篇曰：「則以爲草野而倨侮。」案集栖作栖，非是。今依文鑑。○吾乎，集乎作矣，文鑑同，吾友徐行可據拜經樓所藏舊鈔本校作乎，今從之。

子責我以好古文，子之言何謂爲古文？古文者，非在辭澀言苦，使人難讀誦之，在于古其理，高其意，隨言短長，應變作制，同古人之行事，是謂古文也。子不能味吾書，取吾意，今而視之，今而誦之，不以古道觀吾心，不以古道觀吾志，吾文無過矣。吾若從世之文也，安可垂教于民哉？亦自愧于心矣。以上言古文之法，非俗人所知。

古其理，高其意，庶齋老學叢談引同。鈔本理意二字互易。○今而視之二句，言以今世之文視之誦之也。

欲行古人之道，反類今人之文，譬乎遊于海者乘之以驥，可乎哉？苟不可，則吾從于古文。吾以此道化于民，若鳴金石于宮中，衆豈曰絲竹之音，則以金石而聽之矣。食乎粟，衣乎帛，何不能安于衆哉？苟不從于吾，非吾不幸也，是衆人之不幸也。吾豈以衆人之不幸，易我之幸乎？縱吾窶餓而死，死即死矣，吾之道豈能窶餓而死之哉？吾之道，孔子、孟軻、楊雄、韓愈之道，吾之文，孔子、孟軻、楊雄、韓愈之文也。以上言好古文古道，未必即不安于衆，且即窶死，亦非所悔。

詩白華曰：「鼓鐘于宮。」○衆豈，文鑑豈作且，又句末有也字。○豈以，文鑑作非以。

子不思其言而妄責于我，責于我也即可矣，責于吾之文吾之道也，卽子爲我罪人乎！結應起段。○河東文多苦澀，此篇則啓朗可誦，其論文尤見心得，可爲集中之冠。

孟子告子下曰：「五霸者，三王之罪人也。」

文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏名
人文学専攻 (中国文学・思想専修)	前期課程	外国語 (中国語)	研究一貫		

二、次の文章を現代語訳せよ（解答は縦書き）。

この問題は、著作権の関係上、公開していません